

**令和5年度「国際交流・多文化共生推進事業助成金」  
助成事業一覧表**

	No	事業名	団体名
国際交流・協力事業	1	日中平和友好条約35周年記念事業	岐阜県日本中国友好協会
	2	国際理解ワークショップ	公益財団法人大垣国際交流協会
	3	写真家交流事業(中国江西省友好提携35周年関連事業)	全日本写真連盟岐阜県支部
	4	日仏アーティスト交流展『Musée SEIRYU』	岐阜日仏協会
	5	岐阜県と中国江西省との友好を未来へつなぐ訪問と交流事業	岐阜日中協会
多文化共生推進事業	1	多文化共生フォーラム ～各国の「違い」を尊重して共に生きる社会とは?～	岐阜県世界青年友の会
	2	外国籍の子どもの進学・就学支援	日本語ボランティア鮎の会
	3	「MICHILINK はなそう! みよう! 体験しよう!」プロジェクト	多文化演劇ユニットMICHILINK
	4	外国人のコミュニティとネットワークの構築 多文化共生交流会 ①ベトナム文化交流会 ②ベトナム料理交流会	特定非営利活動法人まちづくりスポット

令和5年度 国際交流・多文化共生推進事業助成金事業一覧表（国際交流・国際協力）

No	事業名/団体名	開催時期・場所など	事業内容・効果など
1	日中平和友好条約35周年記念事業  岐阜県日本中国友好協会	「日中ぎふフォーラム」 開催日： ①第1回 R5. 5. 27 14:00～15:30 ②第2回 R5. 11. 11 13:30～15:00 ③第3回 R6. 2. 3 11:00～13:30 場 所： ①ハートフルスクエアG（岐阜市） ②じゅうろくプラザ（岐阜市） ③グランヴェール岐山（岐阜市） 参加者： ①44名、②40名、③50名	日中平和友好条約締結35周年記念事業として、「『Z世代』を通してコロナ後の中国を考える」、「習体制3期目の中国・香港、そして海外から見た日本」、「日中ビジネスから学ぶこと」をテーマに講演会及び討論会を開催した。討論会を通して、草の根交流の重要性を再認識し、歴史、文化、経済など幅広い交流の場を提供することができた。今後は、県内の経済発展の土台となるような民間交流及び文化の相互理解を進めていきたい。
2	国際理解ワークショップ  公益財団法人大垣国際交流協会	開催日： ①おいしいベラルーシ R5. 8. 20 13:30～15:00 ②おいしいコートジボワール R5. 11. 26 13:30～15:00 場 所： ①②大垣市サイトピアセンター 参加者： ①11名（日本人5名、外国人6名） ②9名（日本人7名、外国人2名）	外国の伝統料理や家庭料理を学ぶことを通して横断的な文化交流・国際交流を図った。また、在住外国人が講師となり、いろいろな国の参加者に母国を紹介する発表や料理方法を日本語で指導することで地域社会に溶け込み、社会参画する良い機会となった。今後も、文化横断的な交流ができる機会を提供していきたい。
3	写真家交流事業（中国江西省友好提携35周年関連事業）  全日本写真連盟岐阜県支部	開催日： ①中国での写真撮影 R5. 11. 26～R5. 12. 2 ②江西省の写真家との交流 R5. 11. 27 ③写真展の開催 R6. 2. 6～R6. 2. 16 場 所： ①南昌市、九江市他 ②南昌グランプラザホテル ③シティータワー43（岐阜市） 参加者： ①主催団体参加者8名 ②主催団体参加者8名 中国参加者5名 ③訪問者：100名以上	岐阜県と友好提携を結ぶ、江西省を訪れ、江西省の新たな魅力について知ることができた。また、交流会においては、お互いの観光地等の写真を見せ合い、交流を深めた。帰国後に開催した写真展では、日中友好協会をはじめとした多くの方に見ていただいたことで、江西省への関心が深まった。
4	日仏アーティスト交流展『Musée SEIRYU』  岐阜日仏協会	開催日：R6. 1. 17～1. 20 場 所：ぎふメディアコスモス（岐阜市） 参加者：500名（うち、講演会80名） 内 容：・「9人の日仏アーティスト作品展示」 ・クリスチャン・ポラック氏の講演会とアーティスト交流座談会	岐阜日仏協会の40年の歴史の中で培ってきた、特に芸術分野に関連した方々との再開・交流をできたことは大きな成果であった。また、交流会によって、多くの岐阜県民と各アーティストが対話することができ、日本とフランス両国の相互理解と友好を深めることができた。
5	岐阜県と中国江西省との友好を未来へつなぐ訪問と交流事業  岐阜日中協会	開催日：R5. 11. 27～12. 2 場 所：中国江西省南昌市 参加者：訪問団10名 内 容：・「2023岐阜県とゆかりのある人々との交流会」（参加者42名） ・35周年記念植樹会、木育教室、岐阜県写真紹介展への参加	同協会は、岐阜県と江西省が1988年に友好協定を締結して以来、民間交流活動を続けてきた。今年度、友好提携35周年を迎えるにあたり、10名の訪問団を結成し、記念式典への参加及びこれまで友好関係を築げてきた岐阜県とゆかりのある江西省の方々との交流会を開催した。交流会では、各自の近況報告や中国の歌を披露するなどして交流を深めた。また、SNSにより交流できるグループを作成するなど、今後、関係をさらに発展させる機会となった。

令和5年度 国際交流・多文化共生推進事業助成金事業一覧表（多文化共生）

No	事業名/団体名	開催時期・場所など	事業内容・効果など
1	多文化共生フォーラム ～各国の「違い」を尊重して 共に生きる社会とは？～ (テーマ①)～世界の冠婚葬 祭～ (テーマ②)～世界の祭り～  岐阜県世界青年友の会	開催日：R5.6.25 13:30～16:00 テーマ① R5.12.2 13:30～16:00 テーマ② 場 所：①大垣市スイトピアセンター ②岐阜県図書館（岐阜市） 参加者：①55名（うち外国人4名） ②48名（うち外国人1名） スピーカー：県在住外国人 ①フランス、アメリカ、ベトナム、ブラジル、 イギリス、カンボジア、香港 ②アメリカ、ブラジル、中国、パキスタン コートジボワール、ベトナム、リトアニア	世界の冠婚葬祭・祭りをテーマに、7か国のスピー カーからそれぞれの国の歴史、文化、習慣等を紹介 するとともに、グループに分かれ県民との意見交換 を行った。 日本との違いや共通点について考え、課題をどの ように改善すればよいかを学び、多文化共生社会に おける今後の活動や教育に活かす機会となった。 人種差別、宗教の違い等を乗り越えて、平和への 切なる願い、現状を認識することの大切さを再認識 することができた。
2	外国籍の子どもの進学・就 学支援  日本語ボランティア結の会	開催日：R5.4～R6.2 毎週水・金：10:00～11:30 毎週木 13:00～14:30 オンライン（適宜） 場 所：ハートフルスクエアG（岐阜市） 学習者：義務教育年齢越えの外国籍の 子ども ・高校受験支援 6名 ・高校就学支援 4名 （フィリピン4、中国1、ナイジェリア、 セネガル1）	義務教育年齢を超えた外国人の子どもを対象に、 ボランティアによる高校受験・就学支援を実施した。 全く日本語が話せず、文字も理解できなかった子 どもが、基礎から高校受験ができるまでの日本語力 を習得することができた。また、スポーツ留学で岐阜 の私立高校に入学後、授業についていけず、孤独を 感じていた子どもが、基礎から日本語を学ぶことで、 クラスメイトとも仲良くなり笑顔が見られるように なった。 高校進学や学校生活の充実をもって、将来への希 望や展望を持たせることができた。
3	「MICHILINK はなそう！み よう！体験しよう！」プロジェ クト  多文化演劇ユニットMICHILINK	開催日：R5.4.～R6.2 ①MICHILINK（交流サロ）11回 ②映画鑑賞会 1回 ③労働相談会 2回 ④キャッサバ掘り体験 1回 場 所：①②③可児市文化創造センター他 ④キャッサバ畑（可児市） 参加者：可児市及び近隣の在住外国人等 ①延べ59名 ②5名 ③延べ17名 ④50名	MICHILINK、キャッサバ掘り体験について、多くの 外国人・日本人が参加し交流した。日本を含め各国 文化、風習をテーマに話したり、アート・食文化体験 を行うことで、お互いの違いを肯定的に捉えやすく、 自然と会話も増えていった。外国人向けの相談会 は、労働環境だけでなく生活全般の相談にも幅広く 対応した。 国籍問わず地域に知り合いが増えることで地域行 事への参画も促進された。また、外国人が悩みを一 人で抱え込まず相談できる場を作り、不安と孤独の 解消につなげた。
4	外国人のコミュニティとネット ワークの構築 多文化共生 交流会 ①ベトナム文化交流会 ②ベトナム料理交流会  特定非営利活動法人まち づくりスポット	開催日：①R5.11.5 13:30～15:00 ②R6.1.14 10:30～12:30 場 所：①高山市総合福祉センター ②高山市民文化会館調理室 参加者：高山市在住のベトナム人 （主に技能実習生）と日本人 ①18名（うち外国人5名） ②32名（うち外国人11名）	高山市在住のベトナム人と地域住民を対象に、ベ トナム文化・料理交流会を実施した。ベトナムの文 化、習慣や行事等を紹介するとともに、ベトナム料理 をグループで調理し交流を図った。 グループワークでは積極的な姿がみられ、日本人 及びベトナム同士とのつながりが生まれた。買い物 や遊ぶ場所など情報交換や連絡先を交換するなど 今後の交流につながる場面も見受けられた。 今後も定期的にこのような会を開催し、外国人の 孤立解消に努めるとともに、地域のネットワークづく りに寄与していきたい。